

# 「野の花の丘便り」6月上旬

## 世の中何が起こるかわからん

今年の春はコロナのせいで散々な目にあいました。それでもやっと少しづつながら、元に戻りつつあるようで、本当にこのまま収まって欲しいものです。

ふと気がつくともう6月、今はちょうど麦が熟す時期、「麦秋」と呼ばれています。麦が熟した時の穂の色が小麦色、健康的なイメージの色ですね。

この頃の季節外れの真夏のような暑さ、そして雨。花も、雑草（雑草という名の草はないそうですが）もグングン成長して、このままでは手に負えなくなります。

今年はまだアカシア、トチノキ、ハマナスの花が見られず例年に比べると、季節のめぐりが少し遅いようです。

「野の花の丘」も今は黄色のセンダイハギだけですが、もうすぐ主役のヤナギラン、エゾクガイソウ、オカトラノオなどが花を咲かせます。

世の中何が起こるか分かりませんが、これ以上変な事が起こらないよう祈りながら花が咲くのを待っています。

早く咲いて、主役たち  
エゾクガイソウ



オカトラノオ



ヤナギラン

